



協力して
絵馬作りをする子どもたち

「祭りに手作りの

絵馬を飾ろう」

西部黒潮子ども会が

後免町の祭りと言えば、八月三日の日吉神社の祭り——花火や催し物、夜店もいっぱい出て、後免の商店街にはちょうちゃんが並んでなかなかにぎやかです。

「この祭りに、ぼくらの手作りの絵馬を飾ろう」と、西部黒潮子ども会では、夏休みに入った七月二十七日、わかくさ児童館に集まって、絵馬灯ろう作りにはげましました。

まず、南国市子ども会連合会の笠原さんが作り方を指導、おとうさんやおかあさんの協力を得て、わく組の組み立てから始めまし

た。子どもたちは、慣れない手つきで金つちを持ち、お友だちに手伝ってもらいながら、くぎをトントン打って骨組みは完成。それが済んだら、クレヨンや絵の具で薄紙に、自分たちの好きな絵を書きました。忍者ハットリ君やあられちゃん、一休さんのマンガ、ロケットや大きな船など、楽しい子どもたちの絵がいっぱい。

祭りの夜、ろうそくの明かりに写し出される、夢多い子どもたちの絵は、ほのぼのとした郷愁を感じさせてくれました。

水と友だち

今年こそ上手になるぞ！

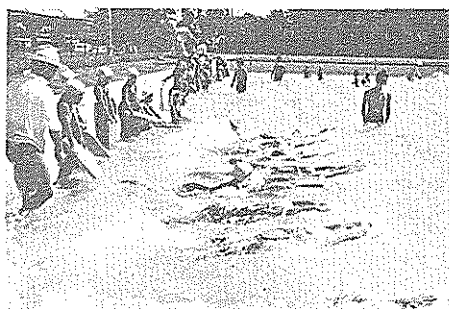
休み
夏水泳教室

水の怖さをとり、二十五歳を泳ごう——と市民体育館主催の「水泳教室」が、今年も八月一日から八日まで大鏡小学校のプールで行われました。

今年は、一—六年生までの六十五人の余り泳げない子どもが参加、毎日六人の先生の指導で、二日めには早くも十二歳は泳げだす子どももいました。

泳げない子どもは、「顔をつけることができない」「目をあけることができない」など、水を怖がっているようで、それを取り除くことが泳ぎが上手になる秘けつだそうです。

子どもたちには「水が似合う季節」——今年の夏は、きつと皆んなが二十五歳は泳げだすことでしょう。



日増しに泳ぎが上手になって行く子どもたち

観光コンパニオンを募集

職場などから推せんを

南国市観光協会（沢村武一会長）では、『第四回南国市観光コンパニオン』を次のように募集します。

この観光コンパニオンは、南国市で開催、また南国市が参加する各種の観光事業のお手伝いをしていただくものです。

多数のかたの応募、また近所や職場などからの推せんもよろしくお願ひします。

■応募資格：高卒以上満18歳—25

歳で、南国市内に住んでいる健康で明るい未婚の女性。

■募集人員：若干名

■応募方法：履歴書に身長、体重、バスト、ウエスト、ヒップを記入し、写真（手札サイズ）を添付してください。

■応募期間：8月16日—9月11日

■選考：第一次選考：9月13日（月）

（書類審査）

第二次選考：9月19日（日）

（面接）

■発表：審査結果は後日、本人に直接通知し、南国市観光物産まつり（11月開催予定）で発表します。

■条件：観光コンパニオンのかたには向こう一年間（昭和58年8月末日までを予定、観光事業に随時出務していただきます。

■応募先：応募についてのおたずねは……

南国市大坪中二二〇一 南国市役所産業経済課内「南国市観光協会」 ☎③2111（内線221）までどうぞ。